

平成22年度6月補正予算案について

1 概 要

高速道路などの高速交通ネットワークの整備が遅れている島根県にとって、県内の3空港は、それぞれの地域の発展と自立のために重要な役割を担っている。

一方で、各空港の航空路線は、民間航空会社の経営状況の悪化を受けて、路線の休止や縮小の動きが出ており、今後も、機材の小型化や減便の可能性が懸念される。

このため、各空港について、6月補正予算で緊急に利用促進事業を行うこととし、総額2億円を計上することとした。

【補正項目】

○県内航空路線緊急利用促進事業 2億円

- ・萩・石見空港、隠岐空港の利用促進 (93百万円)
- ・石見地域、隠岐地域の観光振興 (47百万円)
- ・出雲空港の愛称化関連 (60百万円)

2 平成22年度一般会計歳入歳出予算

当初予算額	①	5,355億円 (535,492,571千円)
6月補正予算額	②	2億円 (200,234千円)
補正後予算額	①+②	5,357億円 (535,692,805千円)
*対前年度同期比		9.3. 6%

【参考】平成21年度6月補正後予算額 5,725億円 (572,473,429千円)

県内航空路線緊急利用促進事業について

県内空港路線の維持存続に向けて、地元の利用促進団体や観光部局と連携した利用促進策に取り組むとともに、航空会社に対する要請を行う。

1. 利用促進 93,234千円

(1) 萩・石見空港

予算額 80,000千円 (事業費 120,000千円、県 2/3 補助)

◎大阪線、東京線の利用者増加対策

①県外及び地元からの団体ツアー商品造成支援

・団体ツアー商品を造成する旅行会社に対する広告費や運賃・宿泊料(県外からのツアーに対する特産品の提供)などの助成及び企画、販売の支援。

②県外からのモニターツアーの実施

・県外からのモニターツアー催行に対し、航空チケットをプレゼント。

③WEB版促キャンペーン

・航空会社、旅行会社のホームページ上での萩・石見空港路線の販売キャンペーンの実施及び賞品の供与。

④個人利用者への運賃助成

・緊急的な利用者増加対策として、単価の高い航空チケットを利用する個人利用者に対するキャッシュバックの実施。

⑤2次交通としての乗合タクシー運行の拡充

・今年3月から運行している空港一津和野間の乗合タクシーの充実。

(2) 隅岐空港

予算額 13,234千円 (事業費 19,851千円、県 2/3 補助)

◎ジェット便運航期間以外の大坂線等の利用者増加対策

①県外からの個人ツアー商品造成支援

・旅行会社に対する広告費助成や特産品提供による企画及び販売の支援。

②東京直行便運行に向けた東京からの利用者増加対策

③東京からの大阪(伊丹)空港、出雲空港乗り継ぎ利用者への運賃助成

・東京直行便実現に向けての気運醸成と実績づくりのための首都圏からの個人利用者に対する運賃助成の実施。

2. 出雲空港愛称化関連 予算額 45,000千円

◎愛称を活用したPR活動

・セレモニー、新聞広報、利用キャンペーンなど。

◎空港内看板設置

・屋外サイン設置、空港ビル内ディスプレイ等、道路標識改修など。

県内空港の利用促進対策に呼応した観光振興対策について

■ 観光振興対策の基本的な考え方

- ① 県内空港の利用促進対策（地域振興部所管）に呼応し、誘客の基盤となる観光振興対策に重点的に取り組む。
- ② 早急な取り組みが必要なことから、当面、観光連盟基金を活用して事業着手し、基金への補てんについては6月定例会に修正予算を提出。
- ③ 県内空港路線をめぐる今後の状況の推移も見据えながら機動的・弾力的に対策を実施。

■ 具体的な観光振興対策

(1) 出雲空港関連【愛称化を活用した誘客の推進】 15,000千円

- ① 観光情報の発信、誘客宣伝
 - ・愛称に関連した観光スポットの紹介、観光情報の提供
 - ・旅行専門誌等の雑誌媒体による愛称にちなんだ情報発信 など
- ② 空港愛称化を記念した旅行企画
 - ・愛称にちなんだ旅行商品造成への助成による誘客
 - ・愛称化を記念した東京・大阪等での店頭キャンペーン など

(2) 隠岐空港関連【個人客・小人数グループ客への対策の強化】 15,000千円

- ① 観光情報の発信、誘客宣伝
 - ・旅行商品と連動した雑誌媒体（旅行・アウトドア・文芸等専門誌）による情報発信
 - ・全国規模の福利厚生会社を通じた誘客 など
- ② 地域資源を活かした観光の魅力づくり
 - ・地域資源（自然、日本ジオパーク、伝統芸能、食材、シーカヤックなど）を活かした新たな観光メニューづくり
- ③ 二次交通対策（観光地周遊）
 - ・レンタカー貸し出し体制づくりへの支援
 - ・少人数に対応したタクシープラン など

(3) 萩・石見空港関連【観光地としての魅力づくりの強化】 32,000千円

- ① 観光情報の発信、誘客宣伝
 - ・観光情報のテーマや相手先を絞った、情報誌（自然・文芸・歴史・旅行等）による情報発信
 - ・東京・大阪のカルチャーセンターを活用した石見路講座の開催
- ② 地域資源を活かした観光の魅力づくり
 - ・民間提案による地域資源（高津川、温泉、自然食、伝統工芸、石見神楽など）を活かした体験型メニューづくり
 - ・ドライブツーリズムの推進（ドライブで楽しむ石見路の旅行提案など）
- ③ 新たな旅行需要の掘り起こし
 - ・企業の研修・福利厚生事業や大学ゼミ等の誘致
 - ・子ども農山漁村交流プロジェクト等の誘致 など
- ④ 観光人材の育成
 - ・観光従事者の知識・スキル向上や、リーダーとなる人材の育成